

やまちゅうスクエア

吹田市立山田中学校 学校だより 令和元年 第10号

☆ノーベル化学賞受賞 吉野 彰さんからのメッセージ☆

2019年ノーベル化学賞を受賞された吹田市出身の吉野彰さんから吹田市の子供たちへメッセージが届きました。パネルを第2理科室に掲示しますので、生徒の皆さんは、ぜひ読んでください。



「 頑張れるから 楽しめる ! 」

校長 酒井睦美

年の瀬を迎え冬本番となりました。始まったばかりの令和元年も残すところ1週間となり、ことさら時の過ぎる速さを実感します。山田中学校は本日無事2学期終業式を終え、明日から2週間の冬休みに入ります。2学期は行事や参観・懇談など、保護者の皆様に足を運んでいただく機会が多く、たくさんのご意見や応援をいただくことができ、とても有意義でした。本当にありがとうございました。令和2年もどうぞよろしく願いいたします。

生徒の皆さん、私が山田中学校に来てからの9か月、皆さんはたくさんの一生懸命頑張る姿を見せてくれました。そしていつも、その時は必ずいい顔をしていて、最後には楽しそうに笑顔を見せてくれました。

- ☆ 一生懸命頑張る人は、楽しむことができる人
- ☆ “頑張ることがある”ということは、“楽しいことがある”ということ

頑張ること自体はもしかして辛いことなのかもしれません。でも結果ではなく、それをやり切ることができたなら、楽しく幸せを感じます。やり切った自分に自信を持てるようになり、自分をほめることができ、自分のことが好きになれるからです。

でも、頑張ることに疲れる時もあります。しんどくなる時もあります。そんなストレスに負けそうになったり、心が苦しくてつらくなった時には、ぜひ声を出して、身体を動かして、そして笑ってください。それはすべて、今まで行事の時に皆さんがしてきたことです。仲間を大声で応援して盛り上がる。汗をかいて動く。大笑いする。…結果、みんなと一緒に頑張ることができて、楽しい思い出となったのです。

さあ、年が明けたら3学期です。最後の3か月もまた、全力で応援し続けます。令和2年1月8日、元気に山田中学校に戻ってきてくださいね。

声を出す
身体動かす
めっちゃ笑う



かなえない目標や夢があるならば
あたりまえにできることを あたりまえにできないぐらいまでやる!

~ “人”を大切に、“時”を大切に、そして“あたりまえ”を大切に ~

吹田市の子供たちへのメッセージ

私から皆さんへのメッセージは、まず自分で将来の目標をしっかりと決めてほしいです。後は、それに向かって一生懸命、一生懸命、努力してください。目標がしっかりしていると、途中でいろいろ苦しいときがあっても、必ず目標は実現しますので、ぜひ頑張ってください。

私は吹田市で生まれて、吹田市で育ちました。私の子供の頃の千里山というのは、竹藪があったりして、のどかな町でした。そこで、トンボ採りとか、セミ採りとか、そんなことで遊びまわっていたことを覚えております。

今から考えますと、例えば、トンボというのは、各池になわばりを持っているらしいのですが、他のトンボがくると必ず追い返すわけです。池を見ていると、ぐるぐる池の周りをまわって、他のトンボを、追い返します。これはひとつの自然の摂理みたいな、トンボならトンボなりのそういう習性を持っているんだな、というのを感じていました。

そんな風に、好奇心を持って、どのようなことでも「なんでやろう?」という気持ちを持つ、これが好奇心だと思います。子供でも大人でも変わらず、それを持ち続けるというのは、ひとつ大事なことです。

年齢に関係なく、いろいろなことに対して、「なんでこんな風に世の中が変わっていくんだろう」と考えることも好奇心です。こういう動きがあったら多分、5年後、10年後こうなるだろうと、なんとなく未来が見えてくると思います。それも好奇心だと思います。

大人も年齢には関係なく、自分が過去に経験したことをいろいろ思い出しながら、多くのことに好奇心を持っていると、おそらく、未来が見えてきます。

吹田市の子供たちの今後に期待しています。みなさん目標と好奇心を持って頑張ってください。

令和元年10月19日 吉野 彰



健康に気をつけて、充実した冬休みをお過ごしください。

毎週水曜日：教職員の定時退勤日

ご理解、ご協力ください。

1月の行事について (予定)

- 8日(水) 始業式
- 9日(木) 1・2年生 チャレンジテスト 3年生 実力テスト
- 18日(土) 吹田市中学校「中学生の主張」大会
- 22日(水) ~ 23日(木) 3年生 学年末テスト
- 24日(金) 1・2年生 実力テスト 3年生 私立高校一斉出願
- 30日(木) 2年生 百人一首大会